

NO300

# 泉南走ろう会

光格堂  
泉南スポーツ社  
0724(83)4653

### 1. 例会日

二月十一日

集合時間 九時

場所 種河神社

二月二十五日

集合時間 九時

場所 種河神社

### 2. 大会案内

#### ●泉州マラソン

今年と同じ日に東京マラソンが行われるとの事で申し込みましたが、残念ながら抽選に外れてしまい泉州マラソンになってしまいました。他にも和田さん、今仁さんも申込されましたが、和田さんも外れ、結局今仁さんだけが通った様です。因みに申込者は、七万人とも八万人ともいわれていますが正確に何人かは分かりません。運良く通った人は、二万五千人とのことです。

泉州マラソンに参加される方は、当日は、例年通り浜寺公園駅前か公園内の売店近くに集合して下さい。又、大会終了後に、懇親会を行いたいと思います。参加できる方は、事務局(岡田)まで連絡願います。

尚、ゴール後、りんくう駅内のいつもの場所に集合してから近くの銭湯に行きさっぱりした後に懇親会となります。

### 3. 機関誌三百号発行記念として

昨年の十二月号に今年最初に発行される機関誌が三百号となる事をお知らせし、会員の皆さんに記念となる原稿をお願いしましたが、早々に堀池さん、西さん、今仁さん、芝本さんから原稿を頂きましたので御紹介いたします。

尚、岡田が事務局として機関誌のお世話をさせて頂き始めたのが、一八三号からで、創刊誌から現在にいたる発行では、長年会長をされた達前会長と事務局としてお世話頂いた石橋さんの御協力があったからこそ此処まで続けてこられたと思います。

これからも出来る限り機関誌の発行は、続けて行きたいものです。会員の皆さんの御協力を御願致します。

今後は少しでも内容を充実したものにしまして届くのを楽しみにしてもらえようなものにしたいのですが、良い提案が有りましたらお教え下さい。

芝本 鈴代

三〇〇号記念、おめでとうございます。H十三年四月一日にNo二百三十一号で入会写真で紹介して頂いて約六年、泉南走ろう会の会員と供に走ってきました。ありがたうございました。私の記録、走行距離がのびたのも走ろう会の会員の方のおかげです。これからも走り続けたいので御指導のほど宜しくお願いします。

### §三百号記念によせて§

堀池 一夫

あまり機関紙の号数は意識して読んでいなかったが二百九十九号発行までには歴代事務局の方は大変な苦勞があったと想像します。私の入会を紹介された時の機関紙は平成六年十一月二十二日発行の百五十九号でした。現在はパソコンでの編集ですが、当時は手書きで今ではとても無理と思われれます。その中の記事で真鍋さんの「高野山ウルトラマラソン」完走記が載っていてとても感動したことを思い出します。私は平成七年、九年、十一年と高野山ウルトラ挑戦するも完走できず昨年で中止となり幻のレースとなりました。

機関紙にはその時々々の記念写真を貼りつけており、その当時のメンバー、様子がよく分かり懐かしく思い出されます。「泉南は走ろう会」機関紙は私の歩んできた人生の一部でもあり、今後も末長く発行願います。

### 私と「泉南走ろう会」

私が持っている会報「泉南走ろう会」で一番古いものは第218号(平成12年2月29日)である。実際に入会したのはこの年の11月なので、10ヶ月分はインターネットで知り合った石井さんにバックナンバーのコピーをもらったものである。この頃の会報にはウルトラマラソンの記事が良く載っていた。後に自分が走るとは思いもよらなかった。

石井さんにはこの年の「くまどりロードレース」で初めて会った。私が会った初めてのサブスリーランナーであった。泉南走ろう会の人達とはジョギング中に何回か会っていると思う。土台付近で集団で練習しているグループに会ったことはよく覚えている。皆さんが元氣良く挨拶してくれるからである。

この年(2000年)は47歳でマラソンを初めて3年目で、それまではマラソン大会に一人で行って一人で帰ってくるだけだった。それが泉南走ろう会の方達と一緒に練習し、大会に参加するようになり、マラソンの楽しみが一気に増加した。会の中には速い人や経験豊富な人が大勢いて良い刺激となった。50歳を過ぎて、それまでフルのベストタイムがなかなか更新できなかったのに大幅に更新することもできた。それよりもこの会が楽しいのはなんといいつも皆さんが気さくで何でも話せることだと思ふ。練習会の後で飲みながら話すことはいつも同じような内容ばかりなのに、なぜか楽しい。今は博多に単身赴任しているため、月一度しか帰れないが、大阪に帰り例会に出ることが前より待ち遠しく思うようになった。

月1回で300号25年間も会報を発行している岡田さんや先輩方に感謝、そして、おめでとございます。

2007年1月28日 今仁 正義

会報 300 号おめでとうございます。

よくもこれだけ続いたものだと思います。

なかなかこのような同好会が、長続きするのは難しいのですが、

ひとえに、役員の方々のご努力によるものだと思います。

思い出されるの皆さんと行った各地の大会や花見、合宿、24 時間リレー、泊まりでの宴会による二日酔いでレース等、いい思い出です。

私がこの会に入った当時は三十二、三歳だったと思います。今もう四十八にもなりましたが。

その間には 22 年勤めた会社の倒産、結婚等いろいろなことがありました。

結婚式には仲人を岡田さん、そして栗野原会長や走ろう会のみなさんに来て頂いてありがとうございました。

今後も皆さんと一緒に楽しい思い出を、いっぱい作ってまいりましょう。

ひとつ心配なのは、会報が 400 号、500 号を重ねて行くには、私を含めての会員の方々の高齢化、もっと若手が欲しいですね皆さん。希望としては若い女の子なんか。(^^)

あ！女性陣に怒られちゃう発言。

西 和秀

2006 年月別走り込み

名前・月	km											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
石井 繁貴	189											
	189											
今仁 正義	192	142	117	170	353	282	245	243	135	329	246	127
	192	334	451	621	974	1256	1501	1744	1879	2208	2454	2581
岡田 盛助	235	243	258	308	193	322	214	220	288	315	266	298
	235	478	736	1044	1237	1559	1773	1993	2281	2596	2862	3160
芝本 鈴代	387	409	473	460	535	500	468	486	545	547	533	524
	387	796	1269	1729	2264	2764	3232	3718	4263	4810	5343	5867
出口 牧	450											
	450											
和田 年弘	184	125	163	173	140	77	105	3	13	100	150	81
	184	309	472	645	785	862	967	972	985	1085	1235	1316
西野 盛隆	158	—	98	170	163							
	158	—	256	426	589							
堀池 一夫	125	167	70	100	141	110	171	101	134	180	178	147
	125	292	362	462	603	713	884	985	1119	1299	1477	1624
宮下 哲	0	0	0	50	50	50						
	0	0	0	50	100	150						
西 和秀	80	122	88	108	138	80	80	120	90	135	85	115
	80	202	290	398	536	616	696	816	906	1041	1126	1241
栗野原会長	126	100	80	78	75	101	60	120	70	110		
	126	226	306	384	459	560	620	740	810	920		
森野 卓也	0	0	0	30	45	115	30	140				
	0	0	0	30	75	190	220	360				